

授業科目	* 相談援助の理論と方法Ⅱ				単位	4			
履 修	必修	関連資格	社会福祉士 保育士		ナンバリング	WE21205J			
開講年次	3年	開講時期	通年	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP3-2				
担当教員	文屋 典子								
授業概要	前期の授業では、グループを用いた相談援助の方法や福祉的課題を抱えた人の地域での生活を支える包括的な支援の方法について解説する。後期の授業では、総合的かつ包括的な相談援助の視点として、ジェネラリストの視点と、ジェネラリスト・ソーシャルワークに求められる様々な理論モデルやアプローチについて解説する。前期・後期を通して、人と環境との相互作用の中で生じる様々な生活上の問題に関する相談援助事例をとりあげながら、総合的かつ包括的な相談援助の理論と方法について解説する。								
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 様々な生活上の問題を人と環境との相互作用の中で生じる事象として考察することができる。 2. グループを用いた相談援助の実践原則と展開過程について説明できる。 3. 地域生活の維持を可能にする社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて説明できる。 4. ジェネラリストソーシャルワークの視点について説明できる。 5. 理論モデルやアプローチの基本的な視点とそれに基づく援助の展開について説明できる。 								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100		
知識・理解 (DP1-1)	10				5		15		
知識・理解 (DP1-2)	35				5		40		
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)	35				5		40		
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)					5		5		
態度 (DP4-1)									
態度 (DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)									
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル					標準的なレベル				
様々な生活上の問題が生じている相談事例に関して、人と環境との相互作用の中で生じている事象として考察することができ、グループの活用や社会資源の活用・開発、ネットワーキングによる介入、様々な理論モデルに基づいた問題状況の把握、アプローチを応用した介入の方法など、総合的かつ包括的な相談援助の方法について考察することができる。					<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉的問題の生じているある状況について、人と環境との相互作用の中で生じている問題として説明することができる。 2. グループを用いた相談援助の実践原則と展開過程について説明できる。 3. 地域生活の維持を可能にする社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて説明できる。 4. ジェネラリストソーシャルワークの視点について説明できる。 5. 理論モデルやアプローチの基本的な視点とそれに基づく援助の展開について説明できる。 				
授業計画									

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:総合的かつ包括的な相談援助と対象の理解 現代社会における生活上の諸問題やソーシャルワーク実践の現状と課題について解説する。	講義	復習:最近のニュースや新聞を調べて、ソーシャルワーク実践の現状と課題を理解する	30
2	テーマ:グループを用いた相談援助 1 グループワークの意義、理論モデルの特徴を取り上げ、グループを用いる基本的視点について解説する	講義	復習:グループワークの理論モデルの特徴を整理し、理解する。	45
3	テーマ:グループを用いた相談援助 2 グループワークの展開過程、実践原則について解説する	講義	復習:グループワークの展開過程や実践原則について理解する。	60
4	テーマ:グループを用いた相談援助 3 グループを用いた相談援助事例を用いながら、グループワークの実際について解説する	講義	復習:グループワークの展開過程や実践原則と結びつけながら、グループワークの実際について理解を深める。	60
5	テーマ:地域を基盤としたソーシャルワーク 地域を基盤としたソーシャルワークの機能や地域包括ケアシステムの視点について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークの機能について理解する。	60
6	テーマ:ケアマネジメント 1 地域を基盤としたソーシャルワークにおけるケアマネジメントの位置づけとケアマネジメントの目的について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークにおけるケアマネジメントの位置づけと、ケアマネジメントの目的について理解する。	60
7	テーマ:ケアマネジメント 2 ケアマネジメント事例を用いて、ケアマネジメント過程について解説する	講義	復習:ケアマネジメント過程について理解する。	60
8	テーマ:ケアマネジメント 3 ケアマネジメント事例を用いて、ケアマネジメントの実際とケアプラン作成について解説する	講義	復習:ケアプラン作成とケアマネジメントの実際について理解する。	60
9	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成 1 社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて解説する	講義	復習:社会資源の活用・調整・開発、ネットワーキングについて理解する	60
10	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成 2 事例を通して、地域を基盤としたソーシャルワークにおけるニーズの掘り起こし、社会資源の調整・開発、ネットワーキング、ケース発見機能について解説する	講義	復習:地域を基盤としたソーシャルワークにおけるニーズの掘り起こし、社会資源の調整・開発、ネットワーキング、ケース発見機能について理解する。	60
11	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成 3 ソーシャルアクションによるシステム作りの事例を通して、ソーシャルアクションの意義・目的とアドボカシーについて解説する。	講義	復習:ソーシャルアクションの意義・目的とアドボカシーについて理解する。	60
12	テーマ:地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成 4 地域を基盤としたソーシャルワーク事例を通して地域包括ケアシステムとソーシャルワークの位置づけについて解説する。	講義	復習:授業で取り上げた事例にもう一度目を通し、地域福祉を推進するための総合的なネットワークの形成について理解する。	60
13	テーマ:総合的かつ包括的な相談援助の現状と課題 地域における生活課題や複合的な生活問題が生じている現状などに焦点をあて、地域を基盤としたソーシャルワークの課題について考察する	講義	復習:地域における生活課題や複合的な生活問題が生じている現状について調べ、地域を基盤としたソーシャルワークの課題について考えをまとめ	60

			る。	
14	テーマ:スーパービジョンとコンサルテーション スーパービジョンの意義、スーパービジョン関係と援助関係、スーパービジョンの方法と機能について解説する。	講義	復習:スーパービジョンの意義、スーパービジョン関係と援助関係、スーパービジョンの方法と機能について理解する。	60
15	テーマ:相談援助と個人情報保護 相談援助における情報通信技術の活用と個人情報保護について解説する	講義	復習:社会福祉士の倫理と関連づけて、個人情報の保護を理解する。	30
16	テーマ:ジェネラリストソーシャルワーク ジェネラリストソーシャルワークの基本的視点と中核理論となる治療モデル、生活モデル、ストレングスモデルについて解説する。	講義	復習:ジェネラリストソーシャルワークの基本的視点について理解する	60
17	テーマ:心理社会的アプローチと機能的アプローチ 心理社会的アプローチと機能的アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:心理社会的アプローチと機能的アプローチの特徴と基本的視点について理解する	60
18	テーマ:問題解決アプローチ 問題解決アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:問題解決アプローチの特徴と基本的視点について理解する	60
19	テーマ:行動変容アプローチ 行動変容アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:行動変容アプローチの特徴と基本的視点について理解する。	60
20	テーマ:課題中心アプローチ 課題中心アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:課題中心アプローチの特徴と基本的視点について理解する。	60
21	テーマ:危機介入アプローチ 危機介入アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:危機介入アプローチの特徴と基本的視点について理解する。	60
22	テーマ:社会構成主義とナラティブアプローチ 社会構成主義の基本的視点と、ナラティブアプローチの「問題」の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:社会構成主義の基本的視点とナラティブアプローチの特徴について理解する。	60
23	テーマ:エンパワメントアプローチとフェミニズムアプローチ エンパワメントアプローチとフェミニズムアプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:エンパワメントアプローチとフェミニズムアプローチの基本的視点と特徴について理解する。	60
24	テーマ:解決志向アプローチ 解決志向アプローチの基本的視点と、「問題」の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:解決志向アプローチの基本的視点と特徴について理解する。	60
25	テーマ:実存主義アプローチ 実存主義アプローチの基本的視点、問題の捉え方や介入の方法について解説する。	講義	復習:実存主義アプローチの基本的視点と特徴について理解する。	60
26	テーマ:事例分析と様々なアプローチ 事例分析の目的と方法について解説する。一事例に対して様々な理論モデルやアプローチを適用して分析を行うことで多角的に事例を捉えることができることについて解説する。	講義	復習:各理論モデルやアプローチの基本的視点と特徴について確認しながら、授業で取り上げた事例に目を通し、多角的に事例を捉えることについて理解する。	60
27	テーマ:虐待事例における相談援助の実際 虐待事例の分析を通して、アセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ。	講義と演習	復習:授業で用いた事例に目を通し、虐待事例におけるアセスメントと介入の視点、面接技術について理解する。	60

28	テーマ:権利擁護事例における相談援助の実際 権利擁護事例の分析を通して、アセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ。	講義と演習	復習:授業で用いた事例に目を通し、権利擁護事例におけるアセスメントと介入の視点、面接技術について理解する。	60
29	テーマ:DV事例における相談援助の実際 DV事例の分析を通して、関係嗜癖の特徴、アセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ。	講義と演習	復習:授業で用いた事例に目を通し、DV事例におけるアセスメントと介入の視点、面接技術について理解する。	60
30	テーマ:多問題家族における相談援助の実際 多問題家族事例の分析を通して、アセスメントと介入の視点、面接技術について学ぶ。	講義と演習	復習:授業で用いた事例に目を通し、多問題家族事例におけるアセスメントと介入の視点、面接技術について理解する。	60
理解に必要な予備知識や技能	「相談援助の基盤と専門職」「相談援助の理論と方法 1」で学んだ内容を理解しておきましょう。			
テキスト	新・社会福祉士養成講座8 『相談援助の理論と方法 2』 第3版 中央法規出版 社会福祉士養成講座編集委員会編 『ソーシャルワーカーの力量を高める理論・アプローチ』 川村隆彦 著 中央法規出版			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	MINERVA 社会福祉士養成テキストブック 8 「地域福祉の理論と方法」 市川一宏・大橋謙策・牧里每治 編著 「ソーシャルワーク理論を学ぶ人のために」 加茂 陽 編 世界思想社 「ソーシャルワークの実践モデル 心理社会的アプローチからナラティブまで」 久保紘章・副田あけみ 編著 川嶋書店			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	この科目で学ぶ用語は、相談援助の実践において道具となるものです。繰り返し復習して、用語を適切に用いることができるよう理解しましょう。必要に応じて、心理学や社会学、地域福祉論などで学んだ内容についても復習し、概念や用語についての理解を深めましょう。 日頃から新聞記事や報道番組にも注意を向け、人々の生活上の問題について考える機会をもちましょう。			
達成度評価に関するコメント	前期試験・後期試験の成績と、毎回の授業の課題とするリアクションペーパーの記述内容(授業内容の要約)に関する評価により達成度を評価します。詳細は授業で説明します。			